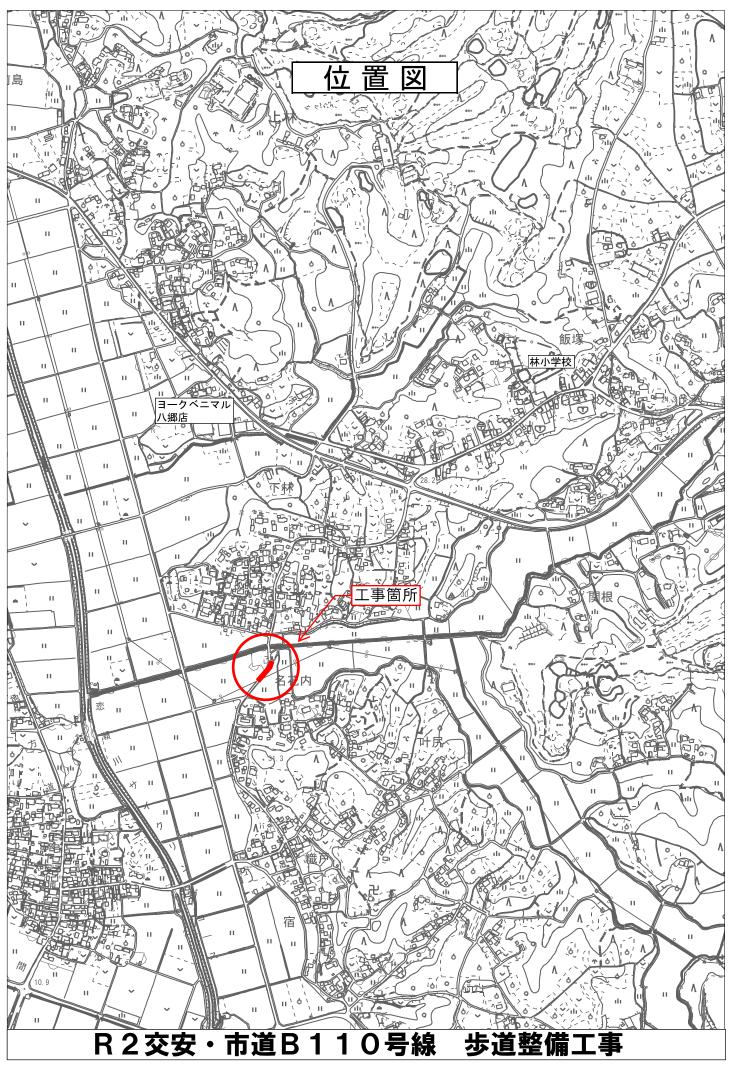
工事起工 概要書

			部	長	次	長	課	長	副参	多事	課長補佐	係	長	課	員	審査	員	設計者
執行年	度			令和	2	年度												
工 事 番 工 事	: 号 名	R 2	2 交安	・市	道B	1 1 0	号線	歩道整	を備工	.事	第() 2 -	-01-	- 0		1 — 0 二 設計		7
工 事 場 又は履行	所提前		石岡市 根小屋															
施工方			石岡市 根小屋 請負 原契約年月日 年 月 日											1				
工 期 又 履 行 期													」 月月					
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /] [F]		令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで 120 日間 										1月					
受 注	者																	
費	目	起 工 第1回変更						埠	∮ 減(△)		亦重き	台に	付する	工事価				
起工	額											友					請負比率	
請負(委に付する													請負比	率:起	【工(前	回変更)	時の請	負決定額)積算額
工事(業 価	—— 務) 格																	○積算額 6 位止め) 1
測量試験	食費														草工事価格 — 円			
又は工事																		
消費税相	当額												請負比				_	
請負(委 決 定													変更工	事価	格		_	円
エ	事	柞	既	要														
	内	Ź	\$			規格 1		数量1	単位	1	規格 2	数量	2 単	立2	規札	各3	数量3	3 単位 3
施工延長	L = :	36.	0 n	n					<u> </u>			<u> </u>						
占 占 与 ≕7/2	心	C C :	0 \ \ 1	0.0	0)	т	_ 1 0											
自由勾配側	川苒 (「	6 0 (0 × 1	20	0)	L =	= 1 C). Or	n ——									
自由勾配側	溝(600	0 × 1	3 0	0)	L =	= 2 6	6. 0 r	n									
縁石工(歩	車道均	竟界に	ブロッ	<i>ı</i> ク)	L	= 2 9). C	m										
変更理由																		



特記仕様書

(総則)

- 第1条 本特記仕様書は、R2交安・市道B110号線歩道整備工事に適用する。
- 2 本特記仕様書は、茨城県土木部·企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」 という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、雨天や休日等を見込み、契約締結日の翌日から120日間とする。 なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇を含んでいる。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別紙「工事数量総括(内訳)表」のとおりとする。

(工程関係)

第4条 全工種の作業時間帯は、下表のとおりとすること。なお、作業時間帯の変更 を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間		
全工種	作業開始 9時00分	契約締結日の翌日から		
主工性	作業終了 17時00分	120日間		

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたリサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員 と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
基礎砕石工	再生クラッシャーラン	RB-40
下層路盤工	再生クラッシャーラン	RC-40
表層工	再生密粒アスファルト	再密As13

(建設機械)

- 第6条 使用機械のうち、バックホウ等については、排出ガス対策型の第1次基準値 以上のものを使用すること。
- 2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。
- 第7条 使用機械のうち、バックホウ等については、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。
- 2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低 騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることが ある。

(過積載の防止)

- 第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
 - (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
 - (2)過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4)さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に 土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場 に出入りさせないこと。
- (5)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過 積載を助長するような行為をしないこと。
- (6)取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表 示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずる こと。
- (7)「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」 (以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏ま え、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8)下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮 に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排 除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては、交通誘導員2名を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに、配置箇所等については、監督員と協議すること。

(建設副産物実態調査)

第10条 建設副産物実態調査(センサス)の対象となる建設副産物の品目については、「建設リサイクルデータ統合システム(COBRIS)」によりデータを作成後、出力した調査票1部を監督員に提出すること。なお、出力した調査票は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第1編第1章総則1-1-18建設副産物第7項に基づく再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の提出に代わるものとする。

(建設リサイクル法に係る積算条件明示)

第11条 本工事は建設リサイクル法の対象工事である。本工事における分別解体・再資源化等については、下記の積算条件を設定している。なお、この条件は、契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであり、確認した内容が別の方法となった場合でも、契約変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情や、請負者の責によるものでない事項により、予定した条件によりがたい場合には、監督員と協議するものとする。

(1)分別解体等の方法

エ	工程	作業内容	分別解体等の方法(※1)
程・①仮設		仮設工事	口手作業
ご		□有 □無	口手作業・機械作業の併用
。 の	②± エ	土工事	□手作業
作	Ø11	□有 □無	口手作業・機械作業の併用
業	③基礎	基礎工事	□手作業
内	② を促	□有 □無	口手作業・機械作業の併用
容	④本体構造	本体構造の工事	口手作業

及			□有	□無	□手作業・機械作業の併用
びゅか	⑤本体付属品		本体付属	属品の工事	口手作業
解体	③本体的属品		口有	口無	口手作業・機械作業の併用
一方	⑥その他		その他の	の工事	口手作業
法	()	口有	□無	口手作業・機械作業の併用

- ※1 該当がない場合は記載の必要はない。
- (2)再資源化をする施設の名称及び所在地(※2)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地
コンクリート槐	日東エンジニアリング	茨城県土浦市沢辺1544-1

- ※2 積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。
- (3)制約条件(搬入条件,仮置き条件等)

(再資源化等報告書)

第12条 分別解体·再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、 監督員の指示する様式を作成し、監督員に報告すること。

(不正軽油の使用防止)

- 第13条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。
 - (1)現場で不正軽油を使用しないこと。
 - (2)現場で不正軽油を使用させないこと。
 - (3)不正軽油を購入しないこと。
 - (4)取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
 - (5)下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を 使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
 - (6)県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。
 - (7) 当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、 直ちに監督員に報告すること。

(工事カルテの登録)

第14条 本工事は、工事カルテの登録対象工事であるので、工事カルテの工事実績情報サービス (CORINS) への登録すること。また、登録内容確認書を監督員に提出すること。

(労働安全衛生法等の遵守)

- 第15条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、 特に次の事項に留意すること。
 - (1)受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて抗等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
 - (2)受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭

乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。

- (3)受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。
- (4)受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
- (5)受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
- (6)受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、 土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第16条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、 その指示に従うこと。

工事数量総括(内訳)表

実施 起工 設計書

第 02-01-003-1					実施 起	工 設計書
工事区分 工種 種別	数量	単位	金 額	細 別 内 訳		
道路改良						
		_15		\dashv		
+11-→4+±×4-→-	1	式				
排水構造物工						
	1	式				
作業土工	1	14			10.000	m3
11 水土土				床掘り	50. 000	m3
	1	式		埋戻し	40. 000	m3
				土砂等運搬	10.000	m3
				基面整正	35. 000	m2
加進士						
側溝工				自由勾配側溝	36. 000	m
	1	式		側溝蓋	34. 000	枚
集水桝・マンホール工	1	- 1		プレキャスト集水桝	1.000	箇所
210.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.					_, ~ ~ ~	₩/2 I
	1	式				
構造物撤去工						
		_ 15.		\dashv		
#13年以 ポ (サ)	1	式		(A) (B) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B		0
構造物取壊し工				コンクリート構造物取壊し	5. 000	m3
	1	式		7		
	1				5. 000	m3
是/队/C/4.1. (00)				一	5. 000	m3
	1	式			0.000	mo
仮設工						
				-		
	1	式		No0.18		
水替工				ポンプ排水	5.000	日
	1	式		7		
	1				14. 000	人日
7.~ B.T.				>	11.000	/ • P
	1	式				
舗装						
		15		\dashv		
477	1	式				
縁石工						
	1	式		\exists		
 縁石工	1			歩車道境界プロック	29.000	m
1/2/N FI				- FAE-70/17 - 17	20.000	***
	1	式				
道路付属施設工						
		,		\dashv		
学四月1日41 一	1	式		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	0.000	/m
道路付属物工				道路鋲	3.000	個
	1	式		7		
舗装工	1					
HIN 4X						
	1	式				
				'		

工事数量総括(内訳)表

第 02-01-003-1-001 号

実施 起工 設計書

弗 02-01-003-1	-00	1万				夫虺 疋	上 設計書
工事区分 工種 種別	数量	単位	金 額		細別内訳		
アスファルト舗装工				下層路盤		35. 000	m2
		<u> </u>		上層路盤		35.000	m2
	1	式		表層		35.000	m2
直接工事費計							
				-			
U > 7 / - 7 = 1	1	式					
共通仮設費 (率計上)							
	1	式		1			
共通仮設費計	1						
// WIND AN							
	1	式					
純工事費							
				-			
and the falls are alle	1	式					
現場管理費							
	1	式		1			
工事原価	1						
	1	式					
一般管理費等							
		15.		-			
+n // /D == +h D	1	式					
契約保証費用							
	1	式		1			
工事価格	1						
1. bed [H							
	1	式					
消費税相当額							
		Is.		-			
the target and the	1	式					
請負工事費							
	1	式		1			
	1	14	<u> </u>				

2

笠 0.2-0.1-0.0.2-1-0.0.1 早

実施 起工 設計書

第 02-01-003-1-001 号 工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	△ 佐	
上事区分 上種 種別 榊別 規格	郑 重	- 単位	単 価	金額	間 安
道路改良					_
排水構造物工					
作業土工					
床掘り(掘削)	10.000	m3			
					施工P
掘削 土質(土砂),施工方法(上記以外(小規模)),施工数量(小規模(標準)),集積押土の 有無(無し)	10. 000	m3			
床掘り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
	50.000	m3			
床掘り 土質(土砂),施工方法(平均施工幅1m以上2m	50. 000	m3			施工P 第0002号代価表
未満), 土留方式の種類(無し), 障害の有無(無し)					
埋戻し					_
	40.000	m3			施工P
埋戻し	40,000				第0003号代価表
施工方法(最大埋戻幅1m未満)	40. 000	m3			
土砂等運搬	10.000				_
	10.000	m3			施工P
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(バッ クホウ山積0.45m3(平積0.35m3)),土質(土砂 (岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無 (無し),運搬距離(km)(DID区間無)(6.0	10. 000	m3			— 第0004号代価表
km以下)					
基面整正					_
	35. 000	m2			施工P
基面整正	35. 000	m2			第0005号代価表
側溝工	33.000	1112			
自由勾配側溝	36. 000	m			-

第 0 2 - 0 1 - 0 0 3 - 1 - 0 0 1 号	数量	単位	単価	A 妬	実施 起工 設計書 摘 要
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 里	平111	単 1	金額	加安
自由勾配側溝 (600×1200) 夜間作業の有無(無し),規格・仕様区分(L=2000mm 1000超え2000kg/個以下),時間的制約の有無(無し),基礎コンクリートの種類(生コンクリート(各種)),基礎コンクリート設計数量(実数入力)(1.47 m3/10m),基礎砕石施工の有無(有り),基礎砕石の種類(再生クラッシャテン 40~0),基礎砕石設計数量(実数入力)(1.96 m3/10m),底部コンクリートの種類(生コンクリート(各種)),底部コンクリート設計数量(実数入力)(0.48 m3/10m)	10.000	m			第0006号代価表
自由勾配側溝(600×1300)					 第0007号代価表
夜間作業の有無(無し),規格・仕様区分(L=2000mm 1000超え2000kg/個以下),時間的制約の有無(無し),基礎コンクリートの種類(生コンクリート(各種)),基礎コンクリート設計数量(実数入力)(1.47 m3/10m),基礎砕石施工の有無(有り),基礎砕石の種類(再生クラッシャラン 40~0),基礎砕石設計数量(実数入力)(1.96 m3/10m),底部コンクリートの種類(生コンクリート(各種)),底部コンクリート設計数量(実数入力)(0.65 m3/10m)	26. 000	m			
側溝蓋					
1/41174 IIII.	34. 000	枚			
C o 蓋版 (600用 L=500) 作業区分(据付け), 夜間作業の有無(無し), 蓋版の種類(蓋版 (各種)), 規格・仕様区 分(40を超え170kg/枚以下), 時間的制約の 有無(無し), 施工箇所における補正(無し)	32. 000	枚			第0008号代価表
だし、イング芝匠(200円 アー1					第0009号代価表
グレーチング蓋版 (600用 T-1 4 L=1000) 作業区分(据付け),夜間作業の有無(無し), 蓋版の種類(蓋版 (各種)),規格・仕様区 分(40を超え170kg/枚以下),時間的制約の 有無(無し),施工箇所における補正(無し)	2. 000	枚			初0003万 【皿衣
集水桝・マンホール工					
ついたいっし住ったが					
プレキャスト集水桝	1.000	箇所			
プレキャスト集水桝 作業区分(据付),製品質量(kg/基)(2200k gを超え2800kg以下),基礎砕石の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)	1. 000	基			施工P 第0010号代価表
プレキャスト集水桝(材料費) 800×80・ 0×1700	1. 000	基			施工P 第0011号代価表
-				I	<u>→</u>

実施 起工 設計書

第 02-01-003-1-001 号					実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘 要
集水桝底部コンクリート(800×800×20・ 0) 構造物種別(無筋・鉄筋構造物),打設工法(0. 100	m3			施工P 第0012号代価表
人力打設), コンクリート規格(18-8-25 (高炉)), 養生工の種類(一般養生), 現場内小運搬の 有無(無し), 費用の内訳(全ての費用)					
構造物撤去工					
構造物取壊し工					_
コンクリート構造物取壊し	5. 000	m3			
構造物とりこわし 構造物区分(鉄筋構造物),工法区分(機械施 工),時間的制約の有無(無し),夜間作業の 有無(無し),低騒音・低振動対策(不要)	5. 000	т3			— 第0013号代価表
運搬処理工(Co)					
殼運搬	5. 000	m3			
C o 殻運搬 殻発生作業(Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこ わし),積込工法区分(機械積込),DID区間の 有無(無し),運搬距離 (km) (DID区間無) (15.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	5.000	m3			施工 P —第0014号代価表
殼処分	5. 000	m3			
コンクリート廃材処理費(中間処理施設) 理施設) 道路用コンクリート製品(メッシュ筋) 60cm以下	12. 000	t			
仮設工····································					
水替工					
ポンプ排水	5. 000	日			
ポンプ設置・撤去					第0015号代価表

第 0 2 - 0 1 - 0 0 3 - 1 - 0 0 1 号

実施 起工 設計書

5 02-01-003-1-001 号					実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘 要
ポ゚ンプ運転 排水量区分(0以上40 (m3/h) 未満),排水 方法(作業時排水)		目			第0016号代価表
交通管理工					
交通誘導警備員 -	14. 000	人目			
交通誘導警備員B					第0017号代価表
装	14. 000	人日			
縁石工					
縁石工					
歩車道境界ブロック	29. 000	m			
歩車道境界プロック 作業区分(設置),プロック規格(B種(180/205 ×250×600)),基礎砕石規格(砕石(各種)),均し基礎コンクリート規格(無し)	29. 000	m			施工P —第0018号代価表
歩車道境界ブロック基礎 L=600	48. 000	個			
間詰コンクリート 構造物種別(無筋・鉄筋構造物),打設工法(人力打設),コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 養生工の種類(一般養生),現場内小運搬の 有無(無し),費用の内訳(全ての費用)	0. 400	m3			施工P —第0012号代価表
道路付属施設工					
道路付属物工					
道路鋲	3. 000	個			

第 02-01-003-1-001 号

実施 起工 設計書

8 02−01−003−1−001 号	业. 目	224 /-La)\\ /\\\	\	美施 起上 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘要
道路付属物設置工(道路鋲設置) 施工区分(小型鋲),材料費区分(手間+材料 費),規格・仕様(小型鋲 両面反射 穿孔 ア ルミ幅15cm),施工規模(10個未満),夜間作 業の補正(無),時間制約を受ける場合の補 正(無)	3. 000	個			— 第0019号代価表
舗装工					
アスファルト舗装工					
下層路盤	35. 000	m2			
	30.000	m2			施工P
下層路盤 全仕上り厚(実数入力)(200 mm),施工区 分(1層施工),材料(再生クラッシャラン RC-40),費 用の内訳(全ての費用)	35. 000	m2			—第0020号代価表 ——第0020号代価表
上層路盤	35. 000	m2			
上層路盤 全仕上り厚(実数入力)(150 mm),施工区 分(1層施工),材料(粒度調整砕石 M-30),費	35. 000	m2			施工P 第0021号代価表
用の内訳(全ての費用)					
表層	35. 000	m2			
表層					施工P 第0022号代価表
平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm),材料(再 生密粒度アスステルト混合物(13)),瀝青材料種 類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費 用)	35. 000	m2			
直接工事費計		-			
共通仮設費 (率計上)					
共通仮設費計					
恒工事費		-	_		

実施 起工 設計書 第 02-01-003-1-001 号 工事区分 工種 種別 細別 規格 数 量 単位 単 価 金額 摘 要 現場管理費 工事原価 一般管理費等 契約保証費用 工事価格 消費税相当額 請負工事費

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機31.50%, 労57.43%, 材11.07%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.28m3	31. 500	%			K1
運転手 (特殊)	57. 430	%			R1
軽油 1.2号	11. 070	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	土質	1	土砂
J 0 2	施工方法	5	上記以外 (小規模)
J 0 6	施工数量	7	小規模 (標準)
109	集積押十の有無	1	無し

9

施工P(機32.95%, 労54.45%, 材12.60%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m3	32. 950	%			K1
運転手 (特殊)	54. 450	%			R1
軽油 1.2号	12. 600	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	土質	1	土砂
J 0 2	施工方法	2	平均施工幅1m以上2m未満
J 0 3	土留方式の種類	1	無し
J 0 4	障害の有無	1	無し

施工P(機6.83%, 労90.09%, 材3.08%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m3	6. 080	%			K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.750	%			K2
普通作業員	54. 720	%			R1
特殊作業員	26. 910	%			R2
運転手(特殊)	8. 460	%			R3
軽油 1. 2号	2. 340	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.740	%			Z2
			(標準単価)

11

 条件名称

 J 0 1

 施工方法

入力值 入力名称

4 最大埋戻幅1m未満

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]					
10t積級	48. 900	%			K1
運転手 (一般)					
	36. 460	%			R1
軽油					
1. 2号	14. 640	%			Z1
			(標準単価)
			積算単価		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	土砂等発生現場	1	標準
J 0 2	積込機種·規格	3	バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)
J 0 3	土質	1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)
J 0 4	DID区間の有無	1	無し
109	運搬距離 (km) (DID区間無)	7	6 Okm以下

名称

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

	1.000)	m2	当り
東京単価	地区単価		摘要	
		R1		

普通作業員 % 100.000 (標準単価 積算単価 条件名称 入力値 入力名称

13

構成比

単位

第 0006 号 代価表 自由勾配側溝

	003-1-001号	凇 ⊟	W. 11.)\{ f=r	10.00		当り
	名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝 昼間							
L2000 2000)kg以下制約無	10. 000	m				
 V S 側溝歩道用(6	00×1200)						
	·	5. 000	個				
 生コンクリート							
18-8-25 B B							
10 0 2 0 2		0. 509	m 3				
生コンクリート							
18-8-25 B B		1 550	0				
		1. 558	m 3				
再生クラッシャー	ラン						
RB - 40		2. 352	m 3				
		2.002					
諸雑費 (まるめ)							
		1. 000	式				
	∧ ⇒ı						
	合計			単位当り			
	条件名称		入力値	入力名	. 称	•	
Ј01	夜間作業の有無		1	無し	1.1.		
Ј02	規格・仕様区分		2	L=2000	mm 1000超え20	00kg/個以下	
Ј 0 3	時間的制約の有無		1	無し			
Ј04	基礎コンクリートの種類		3	生コンクリ	- \ (各種)		
Ј 0 5	基礎コンクリート設計数量(実数	(入力)	1.47	1.47 m	13/10m		
Ј 0 6	基礎砕石施工の有無		1	有り			
107	基礎砕石の種類		5	再生クラ	ッシャラン 40~0		
Ј 0 7	J 0 8 基礎砕石設計数量(実数入力)		1.96	1.96 m3/10m			
		.力)	1. 50				
	基礎砕石設計数量(実数入 底部コンクリートの種類 底部コンクリート設計数量(実数		3		- ト (各種)		

14

第 0007 号 代価表 自由勾配側溝

自由勾配側溝 昼間 L2000 2000	名称	数量	単位	単価	金額	摘要
L2000 2000	1- ~ 以下 组织無					
	K g 以 下	10.000	m			
 VS側溝歩道用(60	0 × 1200)					
V 3 関件少担用(00)	0 \(\cdot 1300 \)					
		5. 000	個			
 生コンクリート						
18-8-25 B B		0. 689	m 3			
		0.009	III 9			
生コンクリート						
18-8-25 B B		1. 558	m 3			
再生クラッシャーラ	ン					
RB - 40		2. 352	m 3			
 諸雑費(まるめ)						
昭作員 (よるの)			15-			
		1. 000	式			
	合計					
				単位当り		
	条件名称		入力値	入力名	称	
Ј01	夜間作業の有無		1	無し		
Ј02	規格・仕様区分		2	L=2000	mm 1000超え2000)kg/個以下
Ј03	時間的制約の有無		1	無し		
J 0 4	基礎コンクリートの種類		3	生コンクリ	나 (各種)	
Ј 0 5	基礎コンクリート設計数量(実数フ	人力)	1.47	1.47 m	3/10m	
Ј 0 6	基礎砕石施工の有無		1	有り		
Ј07	基礎砕石の種類		5	再生クラ	ッシャラン 40~0	
Ј08	基礎砕石設計数量(実数入力	5)	1.96	1.96 m	3/10m	
Ј 0 9	底部コンクリートの種類		3		- \ (各種)	
J 1 0	底部コンクリート設計数量(実数)	人力)	0.65	0.65 m		

15

02 - 01 - 0	003-1-001号	W E	W. II.	\\/ / \r	100.000	枚当
	名称	数量	単位	単価	金額	摘要
版コンクリート 70kg以下 制		100.000	枚			
o 蓋(600用L=5	500)					
		100.000	枚			
	合計		-			
				単位当り		
	条件名称		入力値	入力名	称	
J 0 1	作業区分		1	据付け		
J 0 2	夜間作業の有無		1	無し		
Ј 0 3	蓋版の種類		5	蓋版(
Ј 0 5	規格・仕様区分		2		え170kg/枚以下	
Ј 0 6	時間的制約の有無		1	無し		
Ј 0 7	施工箇所における補正		1	無し		

16

第02-01-0	003-1-001号				100.000	枚	当り
	名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
蓋版コンクリート	鋼製 昼間						
170kg以下 制統	約無	100. 000	枚				
グレーチング蓋(6	600用 L =1000)						
		100.000	枚				
諸雑費(まるめ)			単位 単価 00 枚				
		1. 000	式				
	合計						
	ПП			単位当り			
	条件名称		入力値	入力名利	*		
J 0 1	作業区分		1	据付け			
J 0 2	夜間作業の有無		1	無し			
Ј 0 3	蓋版の種類		5	蓋版(名	介種)		
Ј 0 5	規格・仕様区分		2	40を超え	_170kg/枚以下		
Ј 0 6	時間的制約の有無		1	無し			
Ј 0 7	施工箇所における補正		1	無し			

施工P(機8.44%, 労89.25%, 材2.31%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 基 当り

構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
6. 600	%			K1
31. 710	%			R1
17. 860	%			R2
14. 580	%			R3
5. 590	%			R4
1.810	%			Z1
		(標準単価 積算単価)
	6. 600 31. 710 17. 860 14. 580 5. 590	6. 600 % 31. 710 % 17. 860 % 14. 580 % 5. 590 % 1. 810 %	6.600 % 31.710 % 17.860 % 5.590 % (標準単価 積算単価	6.600 % 31.710 % 17.860 % 14.580 % 5.590 % (標準単価

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	1	据付
J 0 2	製品質量(kg/基)	9	2200kgを超え2800kg以下
J 0 3	基礎砕石の有無	1	有り
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用

18

第 0011 号 代価表 プレキャスト集水桝(材料費)

施工P(機0.00%, 労0.00%, 材100.00%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 基 当り

集水桝 (800×800×1700) 100.	000	%		Z1
		, ,		
			(標準単価 積算単価)

(800 × 800 × 1700)	100.000	%			Z1
			(標準単価)
			積算単価		
条件名称		入	力値 入力	- 力名称	

19

第02-01-003-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員					
	14. 900	%			R1
#+ 7#, /6-3#6 E					
特殊作業員					
	8. 390	%			R2
世話役					
	6. 320	%			R3
生コンクリート					
18-8-25 (20) 高炉	68. 180	%			Z1
			(標準単価		
					/
			積算単価		
条件名称		入	力値 入	力名称	
J01 構造物種別			1 無角	労・鉄筋構造物	
J02 打設工法			4 人	力打設	
J03 コンクリート規格			41 18-	8-25 (高炉)	
J05 養生工の種類			2 一角	设養生	
J07 現場内小運搬の有無			2 無1	_	
J13 費用の内訳			1 全	ての費用	

第 0013 号 代価表 構造物とりこわし

第02-01-003-1-001号				1.000) m3	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m 3				
슴計			単位当り			
条件名称 J01 構造物区分		入力値 2	入力名 鉄筋構	造物		

21

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	構造物区分	2	鉄筋構造物
J 0 2	工法区分	1	機械施工
Ј 0 3	時間的制約の有無	1	無し
J 0 4	夜間作業の有無	1	無し
J 0 5	低騒音·低振動対策	2	不要

第 0014 号 代価表 殼運搬

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

	第02	-0.1	-00	3 -	1 —	0	0 1	号
--	-----	------	-----	-----	-----	---	-----	---

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]					
1 0 t 積級	48. 900	%			K1
運転手 (一般)					
	36. 460	%			R1
軽油					
1. 2号	14. 640	%			Z1
			(標準単価)
			積算単価		

	条件名称		入力値	入力名称
J 0 1	殼発生作業		1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし
J 0 2	積込工法区分		1	機械積込
J 0 3	DID区間の有無		1	無し
J 0 4	運搬距離 (km)	(DID区間無)	13	15.5km以下
I 1 6	費用の内訳		1	全ての費用

第 0015 号 代価表 ポンプ設置・撤去

第02-01-003-1-001号				1.000) 箇所	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
世話役						
		人				
特殊作業員						
		人				
普通作業員						
		人				
バックホウ運転						
		目				
諸雑費 (まるめ)						
	1.000	式				
合計			 単位当り			
条件名称	ı	入力値	入力名	称	1	

第 0016 号 代価表 ポンプ運転

第02-01-003-1-001号				1.000	日 当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員					
		人			
工事用水中ポンプ運転					
排水量区分(0以上40 (m3/h) 未満),排水方法(作業時排水)		目			
発動発電機運転					
排水量区分(0以上40 (m3/h) 未満),排水方法(作業時排水)		目			
諸雑費 (率+まるめ)					
	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称 入力値 入力名称

J 0 1 排水量区分 1 0以上40 (m3/h) 未満

24

J02 排水方法 1 作業時排水

第 0017 号 代価表 交通誘導警備員B

			1.000) 人目	当り
数量	単位	単価	金額	摘要	
1.000	人				
		単位当り			
	入力値		称		
		1.000 人	1.000 人	数量 単位 単価 金額 1.000 人 単位当り	数量 単位 単価 金額 摘要 1.000 人 単位当り

施工P(機3.00%, 労57.67%, 材39.33%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m 当り

7,02 01 003 1 0017	Lette . IS . r .	377.71	+	1.000	
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [後方超小旋回 クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 0.9 t 吊	2. 650	%			K1
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)	0.350	%			K2
特殊作業員	22. 370	%			R1
普通作業員	21. 290	%			R2
世話役	11. 710	%			R3
運転手 (特殊)	0. 670	%			R4
歩車道境界ブロック 片面 180/205×250×600 (B)	37. 300	%			Z1
RB-40	1. 130	%			Z2
軽油 1. 2号	0. 900	%			Z3
			(標準単価 積算単価)
冬州夕缶		7.		1夕 私	

条件名称入力値入力名称J 0 1作業区分1設置J 0 2ブェック規格2B種 (180/205×250×600)J 0 4基礎砕石規格3砕石 (各種)J 0 5均し基礎コンクリート規格6無し

26

第 0019 号 代価表 道路付属物設置工(道路鋲設置)

第02-01-003-1-001号				1.000	固 当	り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
道路鋲設置工 小型鋲 穿孔式 両面反射 アルミ 設置幅15cm	1.000	個				
合計			単位当り			
条件名称		入力値	入力名			

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	施工区分	2	小型鋲
J 0 2	材料費区分	1	手間+材料費
Ј 0 3	規格・仕様	5	小型鋲 両面反射 穿孔 アルミ幅15
			cm
J 0 4	施工規模	3	10個未満
J 0 5	夜間作業の補正	1	無
J 0 6	時間制約を受ける場合の補正	1	無

施工P(機6.39%, 労69.63%, 材23.98%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.11m3 (平積0.08m3)	3. 310	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド 式] 運転質量3~4 t	2. 900	%			K2
普通作業員	29. 260	%			R1
運転手 (特殊)	24. 600	%			R2
特殊作業員	13. 750	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22. 040	%			Z1
軽油 1. 2号	1. 890	%			Z2
			(標準単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	全仕上り厚 (実数入力)	200	200 mm
J 0 2	施工区分	1	1層施工
J 0 3	材料	6	再生クラッシャラン RC-40
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用

施工P(機5.85%, 労63.78%, 材30.37%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	3. 030	%			K1
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド 式] 運転質量3~4t	2. 650	%			K2
普通作業員	26. 800	%			R1
運転手(特殊)	22. 530	%			R2
特殊作業員	12. 600	%			R3
粒度調整砕石 M-30	28. 590	%			Z1
軽油 1. 2号	1. 730	%			72
			(標準単価)
			積算単価		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	全仕上り厚 (実数入力)	150	150 mm
J 0 2	施工区分	1	1層施工
Ј 0 3	材料	5	粒度調整砕石 M-30
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用

施工P(機0.54%, 労48.56%, 材50.90%, 市0.00%)

第02-01-003-1-001号

1.000 m2 当り

9702 01 003 1 0019	1		I	1.000	
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式]					
運転質量0.5~0.6 t	0. 370	%			K1
	0.370	70			
機械質量40~60kg	0.090	%			K2
	0.090	70			112
	10 150	%			R1
	19. 150	%			KI
	16 670	0/			R2
	16. 670	%			112
世話役					
	4. 990	%			R3
	4.990	70			NO NO
再生アスファルト混合物					
再生密粒度AS混合物 (13)	45. 020	%			Z1
	45.020	70			
アスファルト乳剤					
PK-3 プライムコート用	5. 750	%			Z2
	5. 750	70			
ガソリン					
レギュラー	0.070	%			Z3
	0.070	70			
軽油					
1. 2号	0.040	%			Z4
	0.040	/0			
			(抽) 岩石		,
			(標準単価)
			積算単価		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	平均幅員	1	1.4m未満 (仕上厚50mm以下)
J 0 2	1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J 0 5	材料	11	再生密粒度アスファルト混合物(13)
J 0 6	瀝青材料種類	2	プ [°] ライムコート PK-3
J 0 7	費用の内訳	1	全ての費用

30

<u>数 量 総 括 表</u>

		<u> </u>	<u>65 Jp 48</u>			
エ 種	種別	細 別	規格	単位	設計数量	積算数量
			施工延長 L=36.0m			
排水構造物	<u> </u>					
	作業土工					
		掘削		m3	9.8	10
		床掘工		m3	48.6	50
		埋戻工		m3	42.2	40
		土砂運搬		m3	11.5	10
		基面整正		m [*]	35.3	35
	側溝工					
		VS側溝・Sタイプ	600 × 1,200 L=2,000	m	10.0	10
		VS側溝・Sタイプ	600 × 1,300 L=2,000	m	26.0	26
	側溝蓋					
		Co蓋設置	600用 L=500	枚	32.0	32
		グレーチング蓋設置	T-14 600用 L=1000	枚	2.0	2
	集水桝工					
		プレキャスト集水桝	800 × 800 × 1700	基	1	1
		集水桝底部Co	800 × 800 × 200	m3	0.1	0.1
構造物撤	去工					
	構造物取壊し	I				
		Co構造物取壊し	U600	m3	4.97	5
	運搬処理工(C	(o)				
		Co殼運搬		m3	4.97	5
		Co殼処分		t	12.42	12
縁石工						
	歩車道境界ブ	ロックエ	都市型·両面R·L=28.8m	m	28.8	29
		標準・L=600		個	37.0	37
		水抜き・L=600		個	9.0	9
		斜コーナー・L=600		個	2.0	2
		基礎ブロック・L=600		個	48.0	48
	道路鋲	W=150		個	3.0	3
	間詰Co工	18-8-25BB		m3	0.43	0.4
As舗装工						
	下層路盤		RC-40 t=200	m²	34.6	35
	上層路盤		M-30 t=150	m [*]	34.6	35
	表層		再生密粒As13 t=50	m [*]	34.6	35
 仮設工	交通誘導警備員	交通誘導警備員B		人	14.0	14
	水替工	排水ポンプ	1	日	5.0	5

	1	. 土 工 数 量 計 算 書			
工種・項目	規 格	算 式	数 量 (計算書)	数量	単位
掘削		ー 面積計算書より	9.8	10.0	m ³
床掘		ー 面積計算書より	48.6	50.0	m ³
埋戻		ー 面積計算書より	42.2	40.0	m ³
土砂運搬		(9.8+48.6)-42.2/0.9	11.5	10.0	m ³
基面整正		0.98 × 36	35.3	35.0	m²

作業土工面積計算書

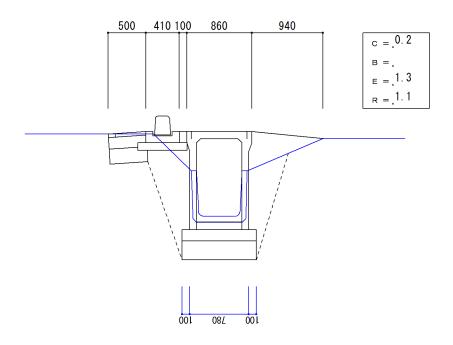
		掘削			盛土			
測点	距 離(m)	断面積(m²)	平均面積(m²)	体積(m3)	断面積(m²)	平均面積(m²)	体積(m3)	摘要
N o 3+10. 0	_	0.2				_		
N o 4	10.000	0.2	0.20	2.0				
N o 4		0.2						
N o 5+6	26. 000	0.4	0.30	7.8				
小計	36. 000			9.8			0.0	
合 計	36.000			9.8			0.0	

作業土工面積計算書

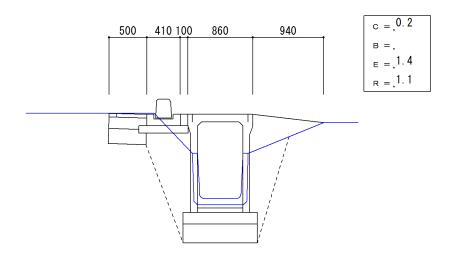
		床掘			埋戻			
測点	距 離(m)	断面積(m²)	平均面積(m²)	体積(m3)	断面積(m²)	平均面積(m²)	体積(m3)	摘要
N o 3+10. 0	_	1. 3			1. 1	_		
N o 4	10.000	1. 4	1.35	13. 5	1. 1	1. 10	11. 0	
N o 4		1. 5			1.2			
N o 5+6	26. 000	1.2	1. 35	35. 1	1.2	1. 20	31. 2	
小計	36. 000			48.6			42. 2	
合 計	36.000			48.6			42. 2	

NO3+10.0~NO4 VS側溝 (600×1200)

N o 3+10.0

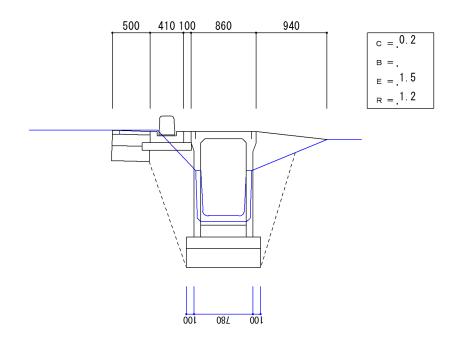


N o 4

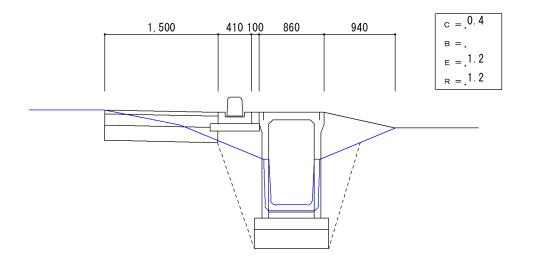


N O4~N O5+6.0 V S 側溝 (600×1300)

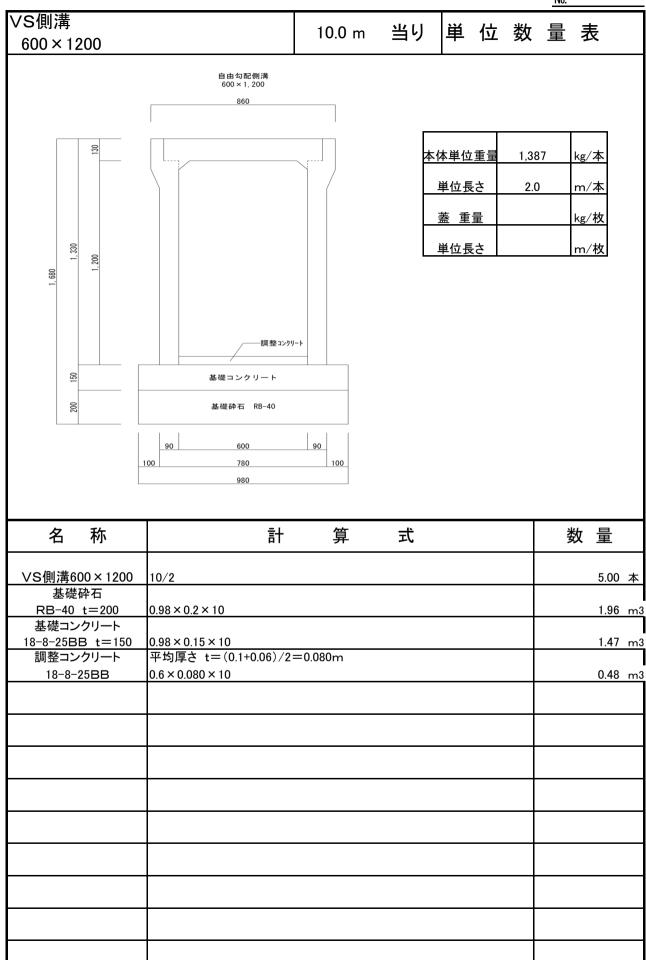
N o 4

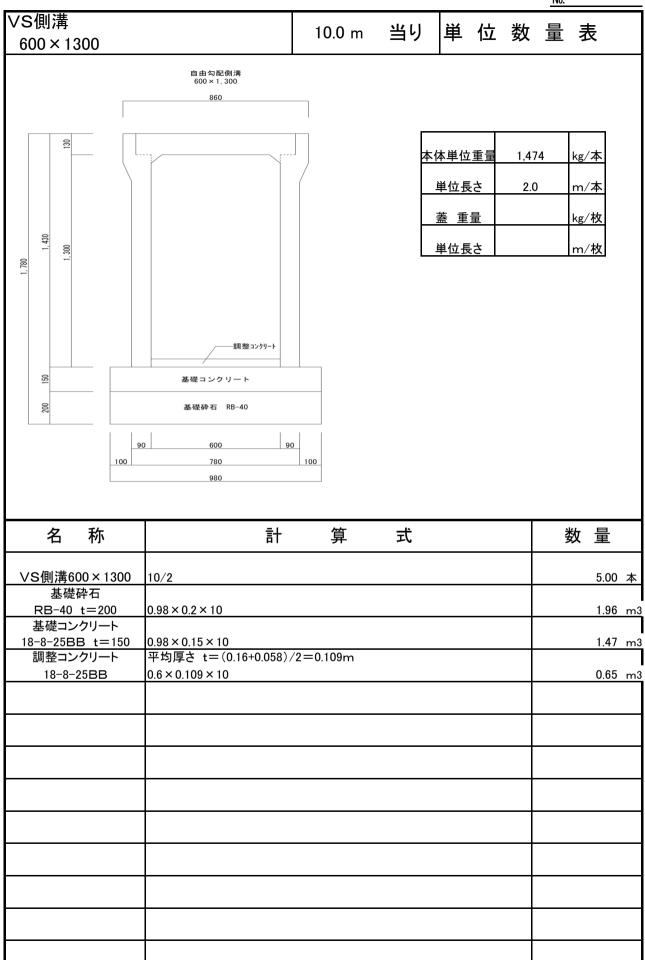


N o 5+6. 0

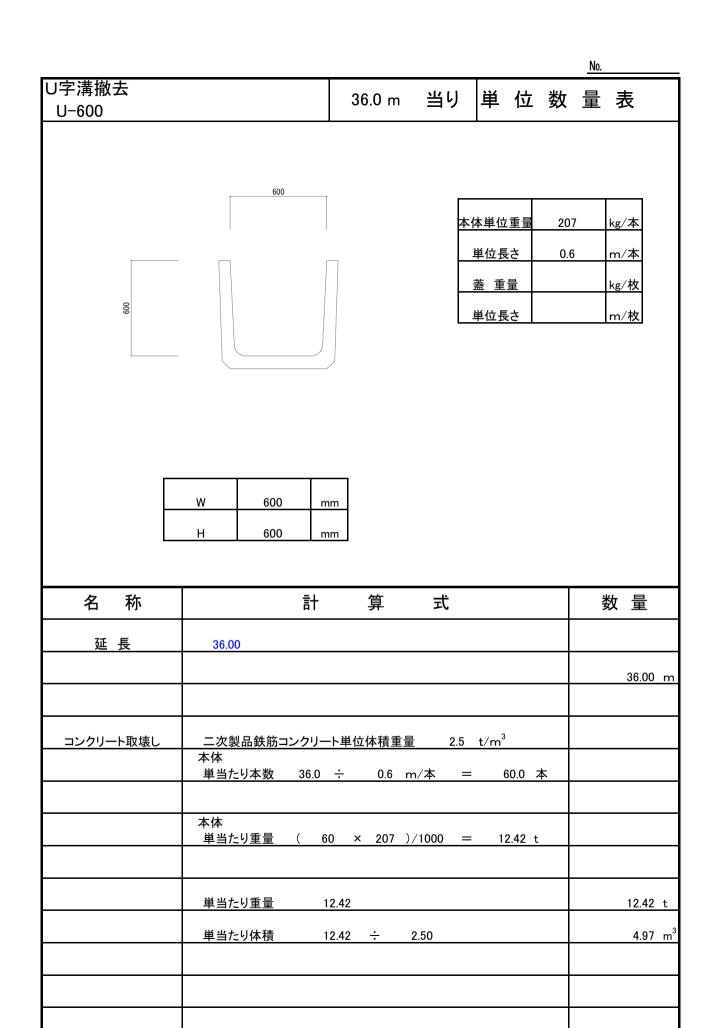


2. 排水構造物工数量計算書 数 量 (計算書) 数量 単位 工種·項目 規格 算 式 側溝工 VS側溝 Sタイプ 600 × 1200 10.0 10.0 10.0 m VS側溝 Sタイプ = 600 × 1300 26.0 26.0 26.0 m 蓋設置 Co蓋 = $(36m/2-2) \times 2$ 600用L=500 32.0 32.0 枚 グレーチング蓋 T-14 600用 2枚 2.0 2.0 枚 集水桝工 800 × 800 × 1700 T-14 1.0 基 1.0 集水桝 底部Co 800×800×200 0.8×0.8×0.2 0.1 m3 0.1





	3. 構 造	物撤去工数量計算書			
工種•項目	規 格	算 式	数 量 (計算書)	数量	単位
構造物撤去工					
	構造物 取壊しエ	4.97	4.97	5.0	m3
	Co殼運搬	4.97	4.97	5.0	m3
	Co殼処分	12.42	12.42	12.0	
	OURK REVI	16.74	12.42	12.0	L



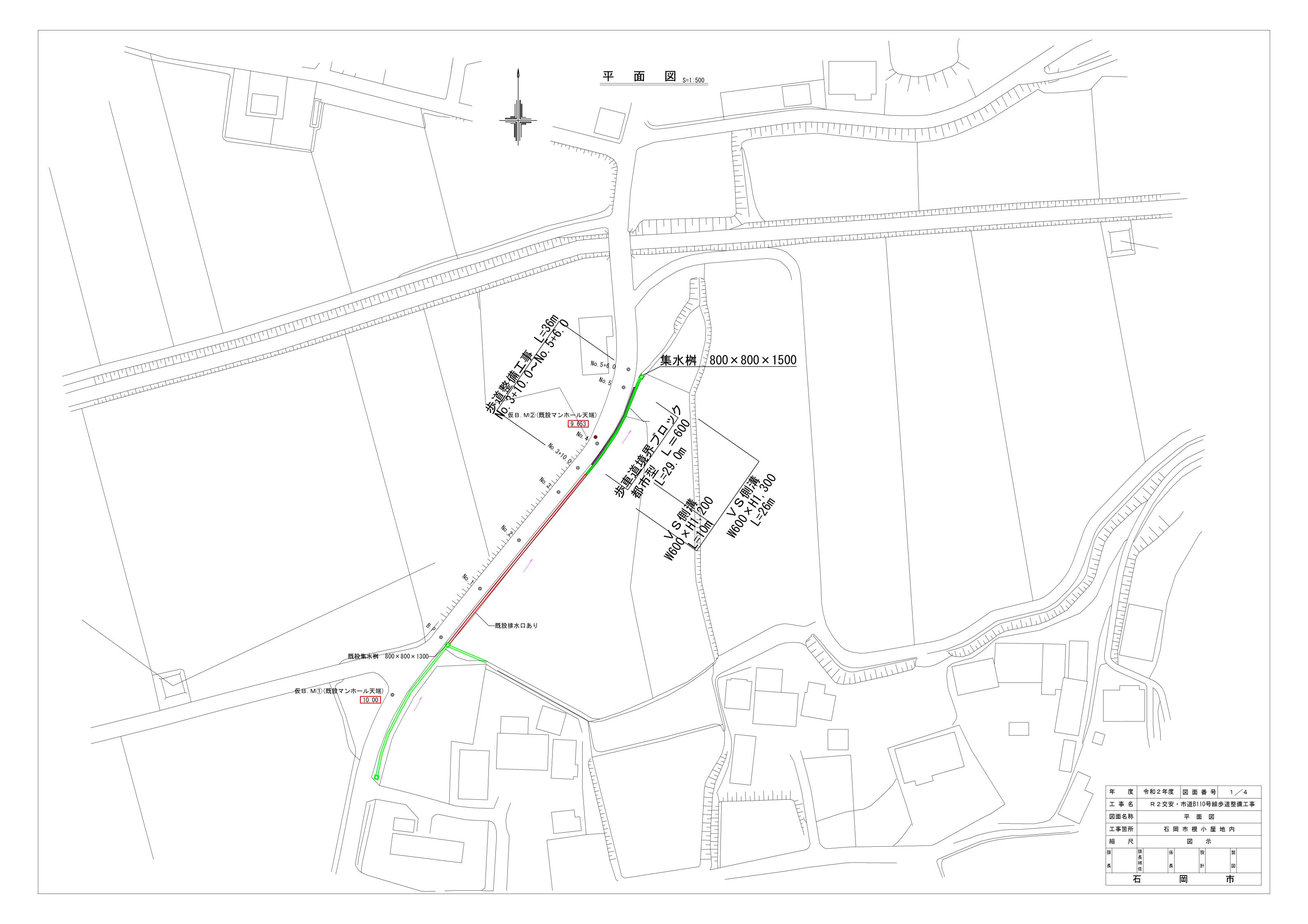
4. 歩 道 工 数 量 計 算 書

工種·項目	規格	算 式	数量(計算書)	数量	単位
歩車道境界ブロック		36m-3.6m×2(出入口部)=28.8m	28.80	29.0	m
	標準L=600	48-(9+2)	37.00	37.0	個
	水抜きL=600	9.00	9.00	9.0	個
	斜コーナー L=600	2.0	2.00	2.0	個
	基礎ブロック L=600	= 28.8/0.6	48.00	48.0	
道路鋲	W=150	=	3.00	3.0	個
間詰Co					
	間詰コンクリート 18-8-25BB t=150	= 0.1 × 28.8 × 0.15	0.43	0.4	m3

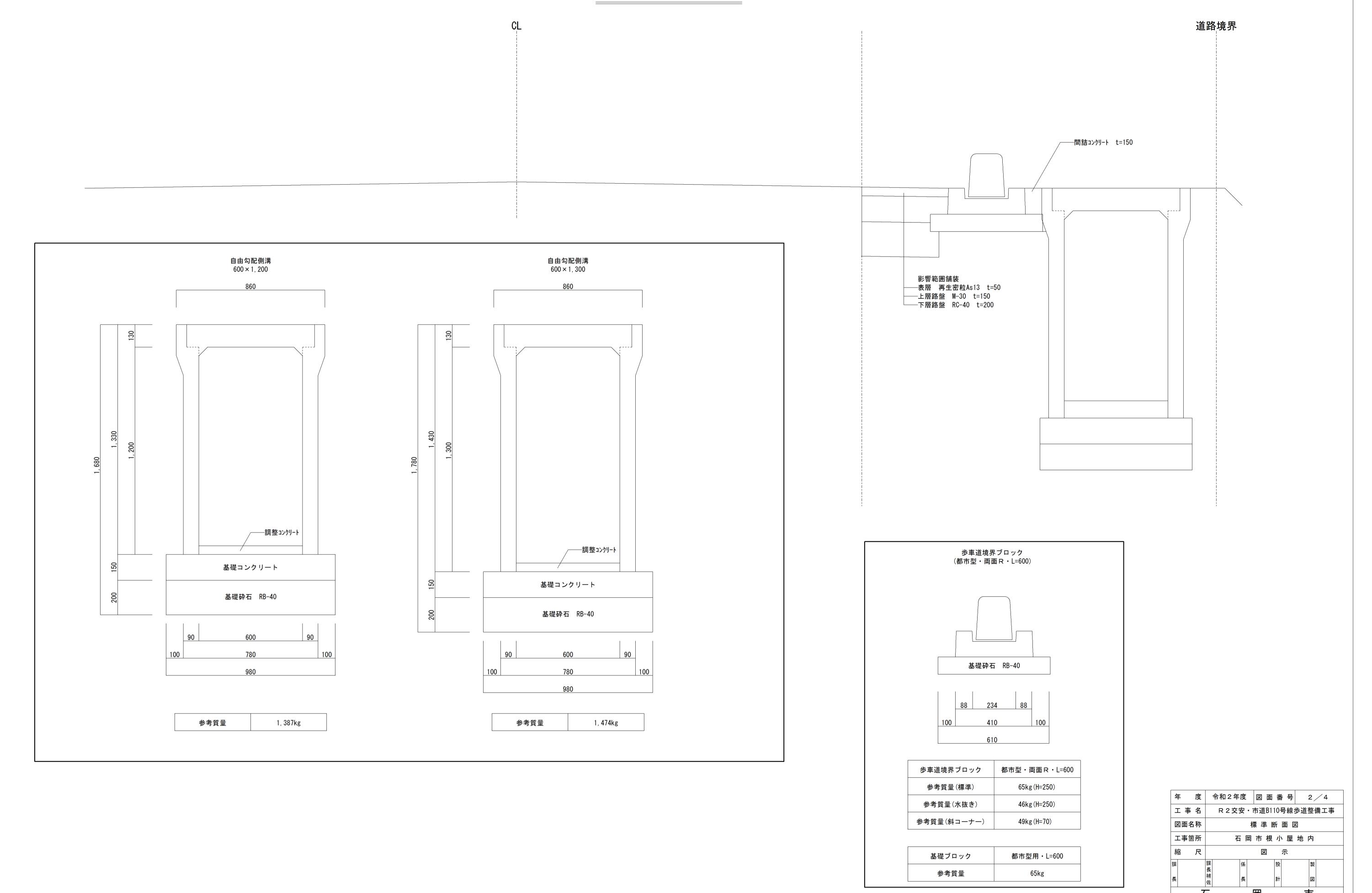
5. 舗装工数量計算書 数 量 (計算書) 数量 単位 工種·項目 規格 算 式 舗装工 下層路盤工 RC-40 t=200 面積計算書より 35.0 m 34.60 上層路盤工 = M-30 t=150 面積計算書より 34.60 35.0 m² 表層工 五信工 再生密粒As13 t=50 面積計算書より 34.60 35.0 m²

舗装工面積計算書

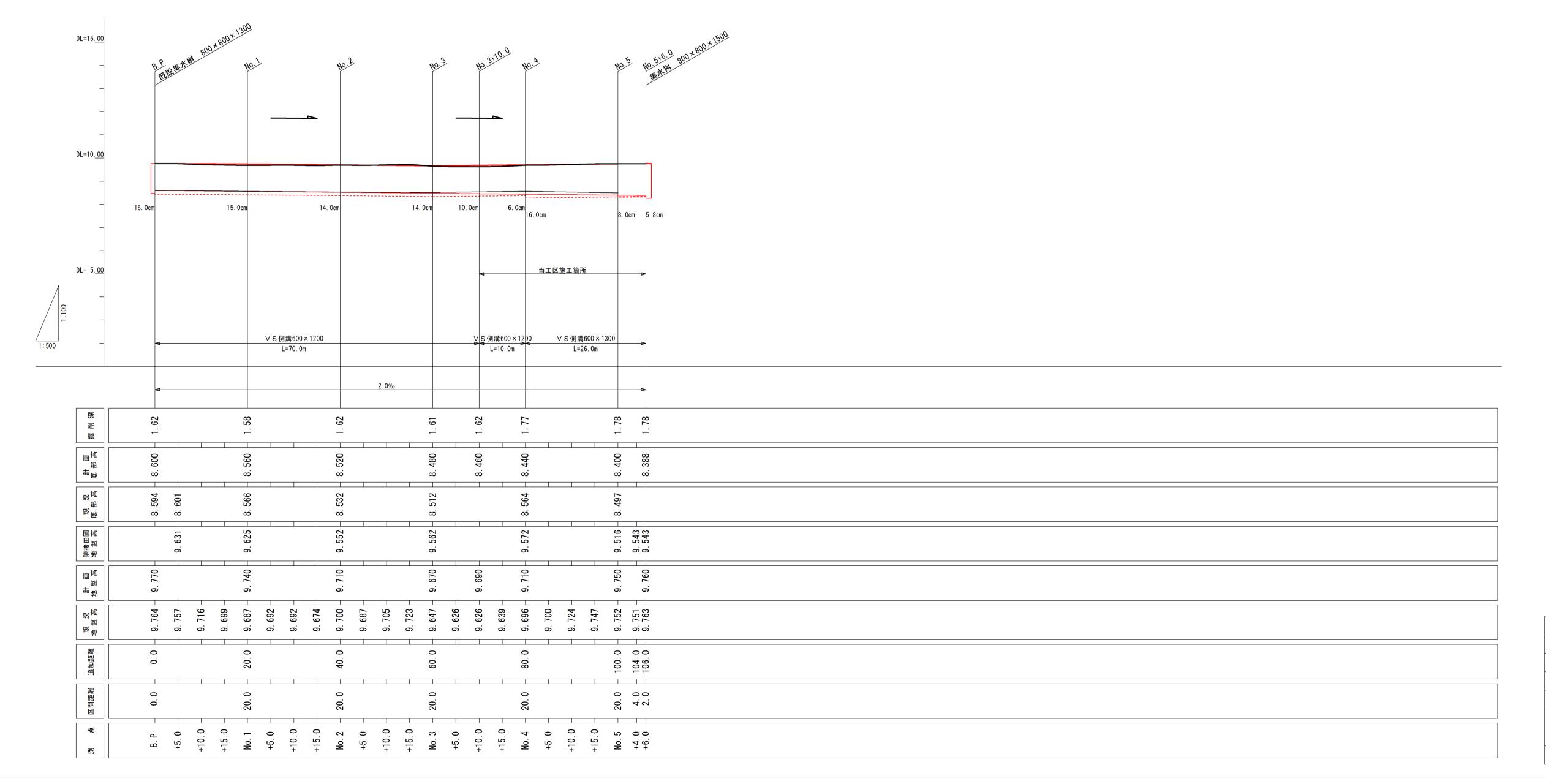
			上層路盤・下層路盤	至		表層工		
測点	距 離(m)	幅員(m)	平均幅員(m)	面積(㎡)	幅員(m)	平均幅員(m)	面積(㎡)	摘要
N o 3+10.0	_	0. 5			0. 5	_	_	
N o 4	10.000	0. 5	0. 50	5. 0	0. 5	0. 50	5. 0	
N o 5+6	26. 000	1. 5	1.00	26. 0	1.5	1.00	26. 0	
出入口部(No.3+10.0)			3.6m×0.51	1.8		3.6m×0.51	1.8	
出入口部(No.5+6.0)			3.6m×0.51	1.8		3. 6m×0. 51	1.8	
小 計	36.000			34.6			34. 6	
合 計	36. 000			34.6			34. 6	



標準断面図 S=1:10

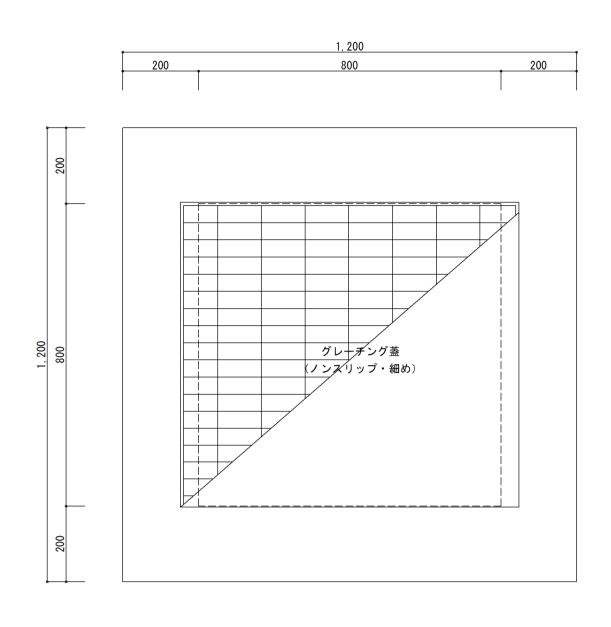


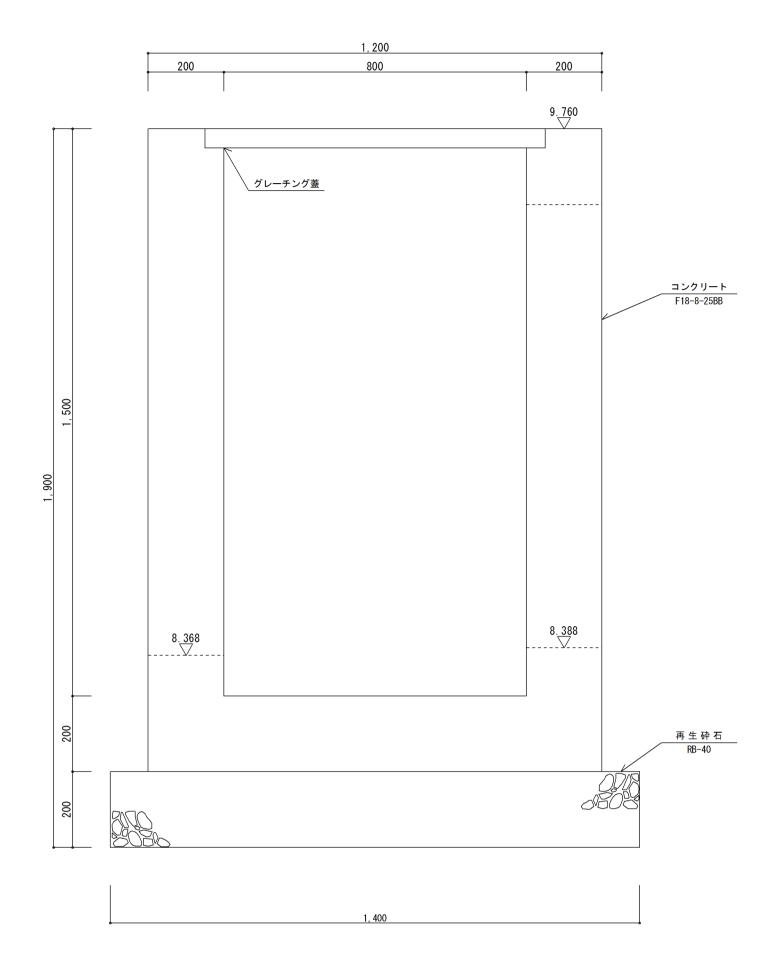
縦断面図 V=1:500 H=1:100

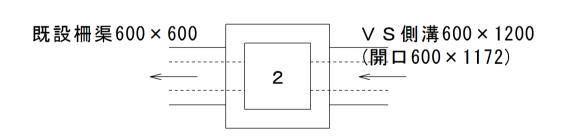


年 度	令和2年度 図面番号 3/4
工事名	R 2 交安・市道B110号線歩道整備工事
図面名称	側 溝 縦 断 図
工事箇所	石岡市根小屋地内
縮尺	図 示
課	課 係 設 製 長
長	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
7	5 岡市

新設集水桝 800×800×H1500







新設集水桝(800×800× H 1500)	1箇所当り
名 称	算 式	数 量
コンクリート	F18-8-25BB $(1.2^2 \times 1.7) - (0.8^2 \times 1.5) - (0.6 \times 1.172 \times 0.2) - (0.6^2 \times 0.2)$	1. 28 m³
型枠	$\begin{array}{l} (1.2\times1.7\times4) + (0.8\times1.5\times4) + (0.6\times0.2\times2) + (1.172\times0.2\times2) + (0.6\times0.2\times4) \\ - (0.6\times1.172\times2) - (0.6\times0.6\times2) \end{array}$	12.02 m²
基 礎 砕 石	RB-40 1.4×1.4	1.96 m²
グレーチング蓋	800×800用 T-14	1.0 枚
足掛金具	W=300	3.0 個

施工年度	令 和 2 年 度
工事名	R 2 交安・市道B110号線歩道整備工事
路線名	市道B110号線
工事箇所	石岡市根小屋地内
図面種別	構造図(1)
縮尺	図示の通り
図面番号	(4/4)
内容表示	~